

消費者の権利と責任

名前

解答

解答

問1 消費者の権利と責任の意識を高めたり、政府の政策や企業の行動の変化を促したりするために、国際的なキャンペーンなどを行う、消費者団体の国際連絡組織を何というか。

(国際消費者機構 (CI))

問2 国際消費者機構が挙げた8つの権利とは何か。

(安全を求める権利) (知らされる権利)

(選択する権利) (意見が反映される権利)

(補償を受ける権利) (消費者教育を受ける権利)

(生活の基本的ニーズが保障される権利) (健全な関係を享受する権利)

問3 国際消費者機構が挙げた5つの責任とは何か。

(批判的意識を持つ責任) (主張し行動する責任)

(連帯する責任) (環境への配慮をする責任)

(社会的弱者に配慮する責任)

問4 国の消費者政策の基本となる事項を定めた法律は何か。 (消費者基本法)

問5 次の()に当てはまる言葉を答えよ。

消費者基本法は、消費者の(権利)の尊重と、消費者の(自立支援)を基本理念に掲げている。

消費者の(利益)を守ったり、促したりするため、国や(地方公共団体)事業者が果たすべき責務を示す。

また消費者にも自ら必要な(知識)を習得するなど、主体的な行動をするように求めている。

問6 次の文で、正しいものには○、間違っているものには×で答えよ。

・たくさんの物資やサービスの中から適切に商品を選択するには、判断のためのさまざまな知識や、商品に関する情報が必要である。 (○)

・消費者には、消費の判断や問題解決のための必要な知識は必要ない。 (×)

・消費者には権利はあるが、責任自体はない。 ※消費者にも責任はある (×)

・購入した商品に不具合があったとき、事業者に伝えることは消費者の権利であり責任である。 (○)

